

平成24年度事業報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

財団法人 能村膜構造技術振興財団

1. 概況

平成24年度の事業として、研究助成金を9名、総額800万円を交付した。

なお、平成25年2月4日～3月22日に助成交付対象者に、助成金交付書の授与を行い、事業年度内にすべての助成金支給を完了した。

2. 運営について

(1) 第30回定時理事会 平成24年5月30日開催

第一号議案：平成23年度事業報告

第二号議案：平成23年度決算報告

第三号議案：選考委員の選任について

第四号議案：経理規程の改訂について

第五号議案：選考委員会の改訂について

第六号議案：助成金交付規程の改訂について

第七号議案：事務局長の選任について

報告事項：職務の執行の状況

(2) 臨時理事会 平成24年6月15日開催

第一号議案：定時評議員会開催の件

(3) 第30回定時評議員会 平成24年6月26日開催

第一号議案：議長互選の件

第二号議案：平成23年度決算報告

第三号議案：役員及び評議員の報酬の額の件

報告事項：事業報告及び付属明細の件

(4) 選考委員会 平成24年11月29日開催

第一号議案：選考委員長選任について

第二号議案：平成24年度研究助成金交付対象の選出について

第三号議案：議事録署名人の選任について

(5) 第31回定時理事会 平成25年3月8日開催

第一号議案：平成25年度事業計画

第二号議案：平成25年度収支予算

報告事項：職務の執行の状況

3. 事業について

(1) 助成事業

平成24年度は、募集要項をホームページにて掲載し、広く助成金の応募を募りました。その結果、16件の応募があり、平成24年11月29日に定款及び選考委員会規程に則り、選考委員会が開催され、慎重且つ、十分な議論の上、9件800万円が助成対象として選考されました。

記

- ① 膜構造を利用した新たな屋根雪処理装置の試作開発および滑雪性能評価
福井大学 工学部 建築建設工学科 研究員
寺崎 寛章 100万円
- ② 河川堤防におけるエアブロー現象の発生機構とその対策工法に関する研究
岐阜大学 工学部 社会基盤工学科 准教授
神谷 浩二 100万円
- ③ LED テキスタイルのコーティング加工とその物性評価
福井大学大学院 工学研究科 ファイバーアメニティ工学専攻 教授
宮崎 孝司 100万円
- ④ アーキニンアリング・デザイン展公式カタログの制作
日本大学 理工学部 准教授
佐藤 慎也 100万円
- ⑤ 「アーキニンアリング・デザイン展」海外巡回展2013の開催
日本大学 理工学部 建築学科 助教授
宮里 直也 100万円

⑥ 妻面開放型膜構造物建築物の設計用風荷重に関する実験的研究

東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学専攻 教授

植松 康 准教授

50万円

⑦ ガス透過性防水シートの震災廃棄物カバーシートとしての適用に関する研究

地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所 繊維・高分子科

主任研究員

西村 正樹

50万円

⑧ 膜構造物用膜材料のケミカルリサイクル

東北大学大学院 環境科学研究科 教授

吉岡 敏明

100万円

⑨ 膜構造の多様な形態に対応した、風圧力算定における風力係数の設定に関する調査研究

一般社団法人日本膜構造協会 専務理事

宇都宮 啓史

100万円

(2) その他、前条の目的を達成するために必要な事業は特にありません。

平成24年度事業報告の内容を正しく示しているものと認めます。

平成 25年 5 月 9 日

監 事 鷺 尾 久 太 加

